



9月4日 雲南市木次町チェリヴァホールに於いて 檀信徒大会に参加



第 142 号  
(令和 6 . 1 . 1)  
信 楽 寺

〒690-0052  
松江市堅町 88  
TEL (0852) 21-1589  
FAX (0852) 21-1590  
郵便振替口座番号  
01450-3-13538  
山陰合同銀行 本店営業部  
普通預金 No. 3147251  
宗教法人 信楽寺  
代表役員 内田広平



新たに LINE を始めました。



HP



Instagram



LINE



# 謹賀新年

令和六年元旦

信楽寺住職 楽 誉 広 平

副住職 強 誉 量 介

総代 一同



今年も

しゅしょうえ

修正会

新年賀会は

コロナウイルス感染予防の為に中止と  
します。修正会は寺族(住職家族)にて、  
大晦日から元旦にかけて本堂に於いてつ  
とめます。

正月三ケ日は本堂正面を開けており  
ますので、初詣にお出掛け下さい。

## 目次

浄土宗開宗八五〇年を迎え

「初孫誕生に思いを寄せて」

写真で振り返る令和5年後半行事

お浄土に往生した父と再会するため

父との思い出

150年前と今の授業が同じ？

追善寄付・寄贈図書・年会費について

定例行事ご案内・令和6年回表

令和6年 行事予定

住職 楽 誉 広 平 2 頁

3 頁

4 頁

5 頁

6 頁

7 頁

8 頁

# 浄土宗開宗八五〇年を迎え 「初孫誕生に思いを寄せて」

住職

楽誉

広平



明けましておめでとうござい  
ます。この一年が皆さんにとつ  
て幸多き年となりますよう、  
日々のお念仏を欠かすことなく  
共々にお称えして参りましょ  
う。

個人的な話で恐縮ですが、新  
春早々初孫が誕生します。母子  
ともに元気に生まれて来てくれ  
るようにと願いながら、早く孫  
の顔を見たいと心待ちにしてお  
ります。

五体満足に生まれて来てくれ  
さえすれば、後は何も高望みは  
すまいとだれも最初は思いま  
す。しかし、男の子だろうか女  
の子だろうか（どうやら男の子  
のようです。）学校の成績はど  
うなのか、スポーツは得意なの  
かと、成長するほどに、子供へ  
の期待、欲が欠かせなくなるの  
が世の常でありましょう。どう  
しても跡継ぎの事を考えざるを  
得ませんが、孫に過度の負担を  
掛けないように、自然に嗣ぎた  
いと思えるような環境を整えた  
いと思います。

お檀家皆さんにかわいがら  
れ、親、家族の姿を見て嗣ぎた

いと思える為には、日々のお念  
仏生活が要になると思っていま  
す。

先般NHKの「チコちゃんに  
叱られる」の番組で「なぜ赤ちゃ  
んの頭は大きく生まれてくるの  
でしょうか」と言う問題をやつ  
ていました。皆さんだったらど  
の様にお答えになられるでしょ  
うか。

番組の中の答えは「この世  
に生まれるという大きな試練を  
乗り越える為」でありました。

この世に生まれて来る前の赤  
ちゃんは、お母さんのお腹の中  
で、食事の心配をすることもな  
く、空気を吸うこと、重力に堪  
えることも、暑さ寒さを気にす  
ることも無く、その他にも数限  
りない問題をお母さんが体内で  
調節をして守ってくれていた、  
だから赤ちゃんはぬくぬくと生  
活することが出来ていたのに、  
いきなり「オギャー」と生まれ  
落ちた途端、すべての事を自分  
一人でやっていかなければなら  
ない、その為に赤ちゃんの頭は  
大きく生まれてくるという答え

でした。

お母さんのへその緒から頂戴  
していた物や環境を一人でやつ  
ていく為には大きな脳をフル回  
転させなければ、とても生きて  
いくことが出来ない。それだけ  
この世は過酷な場所なのかもしれ  
ません。誰も生まれて出た時  
の苦しみを覚えている人はいな  
いでしょうが、人生の中で一番  
過酷な思いをしなければならな  
いのは、生まれ落ちる瞬間であ  
るとの考えは想像に難くないと  
思います。

それを思えば今から生まれて  
来る孫の行く末が心配され、ま  
だ見ぬ孫の存在が嬉しくも、愛  
おしく、苦しみ悲しみが多いこ  
の世を自分の力で生ききって欲  
しいと、切に願わざるを得ませ  
ん。

昨年の大河ドラマは徳川家康  
でした。徳川家康は浄土宗のお  
檀家であります。幼少期を静岡  
で8歳から19歳までの12年間を  
人質として生活をしました。ま  
た、戦を重ねる中に死を覚悟し  
なければならぬ場面、仲間の裏  
切りに遇い幾度となく窮地を切  
り抜けてきた一生でありました。  
「人の一生は重き荷を背負い  
て、遠き道を歩いていかなけれ  
ばならないようなもの」

まさに苦しみの連続です。

戦の旗印として掲げたのは  
おんりえど こんぐじょうど  
「厭離穢土 欣求浄土」

の有名なお言葉でした。ドラマ  
の中では、徳川家康は、この世  
を戦争のない理想的なお浄土  
（仏の世界）にしたいとの願い  
を込めた言葉と解説してしまし  
たが、私はこの世が極楽（仏の  
国のように理想的な社会）にな  
る訳がないと思います。家康は  
早くこの苦しみ悲しみが多い世  
を厭い離れて、理想とするお浄  
土（仏の世界）を欣求した。お  
浄土を願う求めたお方だったの  
だと理解しています。

今年浄土宗開宗八五〇年を迎  
える法然上人によるお念仏のみ  
教えはその為の有ることを、こ  
の機会に見つめ直したいと思  
います。

## 寺族住居の建て替えについて

新しい家族を迎えるに当た  
り、私達の住まいの部分を見て  
替え致します。近々工事に取  
かかる予定ではありますが、普  
段のお参りその他ご迷惑を掛け  
る事にもなります。

皆さまのご理解・ご協力の程、  
宜しくお願い申し上げます。



## 写真で振り返る令和5年後半行事

### お盆の施餓鬼法要

8月4日松江組のご寺院様方と勤めました。



### 秋の彼岸法要

9月23日に勤めました。法要後尺八と箏によるアンサンブルがあり、とても盛り上がりました。



### 十夜法要

11月3日に勤めました。法要後に副住職の法話がありました。



### 墓地清掃と浄焚会

12月3日浄焚会（お焚き上げ）を行いました。皆様と安全に気をつけ、一年の締めくくりとしてお焚き上げをしました。



### 中四国地区詠唱講習会

12月5日信楽寺にて詠唱講習会があり、当山から山田さん、本田さんが参加、本田さんは検定に合格されました。





## お浄土に往生した 父と再会するため

兵庫県西宮市 高野 直樹

6月に父の余命が僅かであることが分かり、家族の願いも叶わず8月に父が亡くなりました。その後、葬儀から四十九日、百箇日と瞬く間に月日が経ちました。実家には母一人となり、私と妹が遠方で暮らしている中で父の供養にあたり、ご住職には大変お世話になりました。父が大田市からお墓を移して以来のお付き合いとなりますが、父が生前過ごし往生した地にあることは、本当にありがたいことと感じています。

生前の父を思い出すと、いつも食卓の自分の席に座り、煙草を吸いながら、好きな焼酎を飲み、嬉しそうに話をしていた姿が目につかびます。コロナのまん延により、ここ数年は松江への帰省の機会も減りましたが、実家に帰った際には、父と酒を酌み交わし、遅くまでいろいろ

な話をしたものです。自分が歳を取り、家庭を持ち、子供たちが成長するにしたがって、その時の父の気持ちを理解できるようにもなりました。大学受験、就職など人生の契機において、父からは人生の先輩として、経験からアドバイスをもらいましたが、決して自分の考えを押し付けることなく、最後の決断は私に任せてくれました。振り返ると上京して入学した大学は父の本意ではなかったでしょうし、薦められた業界以外に就職したことも同様だったと思います。そこに至るまでは意見が違ふこともありましたが、私が決断し進んだ道に対しては、温かく見守り支援をしてくれました。帰省した際、或いは時折実家に電話をした際には「最近仕事はどうだ、忙しいか。」と必ず私に尋ね気に掛けてくれました。時には面倒に感じたこ

ともありましたが、今では懐かしく思われます。自分の子供も大学を卒業し就職しましたが、自分の希望を貫き社会に出て行った子供を気に掛けている自分の姿が父と重なります。

先日、紅葉シーズンに合わせて、久しぶりに浄土宗の総本山である知恩院を参拝し、亡き父に手を合わせました。参拝前には浄土宗のホームページ見る機会がありました。それによると、「私たちがいずれ往く極楽浄土は大切な人との再会の場であり、お

念仏をとなえることで極楽浄土へ往けるようになり、先だった大切な人々との再会がかなうとするならば、生きるうえで大きな安心になる。一方、法要などでご供養の為に唱えるお念仏は、極楽浄土に届き、すでに往生された方が「さとり」を得る為の大きな力添えとなる」とのことでした。これからお念仏をとなえる際に家族が父のことを想い続けることで、父も家族の姿を見守ってくれることと思います。



お父様を囲んでの家族写真

## 父との思い出

滋賀県彦根市 西川 裕章

昨年8月に父が亡くなり、通夜、葬儀、四十九日まで信楽寺のご住職、副住職にはお世話になりました。

一昨年から入退院を繰り返して、徐々に体力がなくなってきましたが、ひと段落して今後の対応を病院、施設の方と相談していた矢先だったので、息を引き取ったと連絡を受けた時には、私と弟も一瞬何があったのか分からない状態でした。不



満中陰法要後の写真

慣れながら四十九日まで終えることが出来たところです。

父との思い出は、まず、口数が少なく厳しい人だったということでしょうか。ただ、手先は器用だったので、子供の頃の学校の工作などは一緒に手伝ってくれたりしたことを覚えています。テレビ関係の仕事をしていたので、昔のブラウン管テレビの裏を開けて修理している後ろ姿も印象的な思い出です。

葬儀の際に伯父から聞いたのですが、父が若い頃、テレビのキットを買ってきて組み立て、無事に受信したことを一緒に喜んだというので、本当にそういうことが好きだったんだなと改めて思いました。

直接のコミュニケーションは少なかつたかもしれませんが、私たち二人の息子への学業のサポートは十分提供してくれて、社会に出ることが出来たことに感謝しています。

母親を病気で早くに亡くした父、私も弟も関東で働いていたため、母の事は父に任せきりでした。私たちももう少し協力できたのではと申し訳なく思っ

ています。父はそれまで家事はあまりしてこなかつたと思います。が、料理など家事をこなし、献身的に母を看病していたと思うと、無口で厳しいながらも母を思う気持ちと優しさが伝わりました。

その後、父の一人暮らしが始まるのですが、一人でどうやって暮らしていくのか心配しておりました。腕前も良かったようであり、腕前も良かったようであり、仲間の方との写真を見て、充実した日々を過ごしていることを知り安心しました。喜寿のお祝いにランドゴルフのクラブをプレゼントし、喜んでいただくを思い出します。

元来、出かけるのが好きなので、母がいた頃は母が主導していたのであまり分からなかつたのですが、一人でもちよこちよこ出かけていたようです。

伯父（前出の伯父とは別のすぐ上の伯父）とハワイに旅行に行ったこともあり、海外にも何度か行き、楽しんでいました。先日アルバムを見ていたら、ハワイだけでなくヨーロッパにも行っていた写真を見つけ、そのような話は聞いたことなかつたので、無口な父らしいと思

ました。

その後、首の神経を痛めて手足に痺れが出るようになってから、次第に出かけるのがおっくうになり、ヘルパーさんや施設のお世話になり最後の数年を過ごしていました。父をサポートして頂いた方々には本当に頭の下がる思いで、大変感謝しております。

四十九日を終え、両親の位牌と遺影を並べたのですが、偶然遺影が近い年代の写真で、両親も喜んでいるのではないと思う今日この頃です。



ご両親様の遺影



150年前と

今の授業が同じ？

千葉県野田市 渡部 潤一

「1+1はいくつになりますか？」

「3です！」

「違います！」

「2です！」

「合ってます！」

よくある授業風景ですが、皆さんも普通の授業の様子と思われるでしょう。実は、このような授業のやり方は150年前とほとんど変わっていないのです。

昔から皆が同じようにできることが良いこととされてきました。しかし、「皆が一齐に同じようにできる」を求めると、必ず「同じようにできない子」が出てきます。最近、不登校や授業中に立ち歩く子が多くなってきたのは、この「皆が一齐に同じようにできる」ことが苦しくて仕方がない子たちのサインかもしれません。

それではどのようにしていくのか、私はこれからの教師はファシリテーター（生徒と生徒のつなぎ役）になるべきだと思います。

います。教師が教えるのではなく、生徒同士が教え合うのです。

人に教えるということは、徳（道徳の徳・友だちのために教えてあげる）のが第一の目的ではなく、得（損得の得・自分のために）が第一の考え方です。教えることで自分が得する、それが友だちのためにもなる徳につながる、という考え方です。

生徒に「教えることは自分の損か得か？」と聞くと考えが分かります。損という生徒は「自分でどんどん先に学習を進めた」と言うし、得になると答える生徒は「友だちを助けた」と答えます。（つまり友だちのため）そこで、教えるということとは、自分が本当にわかっていないと教えられないこと、教えることで自分に力がつくことを伝えます。自分が先に先に学習を進めることよりも、いかに人にわかりやすく教えるか考え、実践していくことが自分の大きな力になるのです。

生徒に任せると、本当に素晴らしい授業を生徒自身が始めます。どのように説明すればよいか一先懸命考えます。学力が厳しい生徒も一生懸命聞き返します。そうになると、生徒同士のコミュニケーションの取り方もかわってきます。以前は1+1は3と答えた子に「違うよ。こうだよ」と教えていたのが、「1+1は3としたのね。どうして3としたのか教えて」と、相手の考えをまず聞くようになります。このようなやりとりは、「相手を受容する」から始まります。仏教にも「相手をそのまま受け

入れる」という教えがあったと思います。学級全体でもお互いを認めえるようになります。先生方も保護者の方も現状の教育のままで良いのか今一度考えてみる必要があると思います。

渡部氏は教員歴35年（その内インドの学校に勤務）の経験から現在の教育への疑問・提言を1冊のマンガ本として出版されました。お寺にも寄贈戴きましたのでどうぞ関心、興味のある方は申出下さい、いつでもお貸し致します。 住職



関心ある方は拙著 漫画で読む!「150年前と今の授業が同じ?!」(アマゾンで購入可) をご覧になってみてください

### 追善寄付

為 母追善 金一封 施主 石田 佳弘  
 為 妻追善 金一封 施主 須田 幸紀  
 為 夫追善 金一封 施主 岡本 幸子  
 為 父追善 金一封 施主 西川 裕章  
 為 夫追善 金一封 施主 林 富美子  
 為 母追善 金一封 施主 織田紀久恵  
 為 母満中陰追善 金一封 施主 石田 佳弘  
 為 夫追善 金一封 施主 高野 芳子  
 為 夫追善 金一封 施主 三島 純子

為 長女追善 金一封 施主 松本あつみ  
 為 祖母追善 金一封 施主 吉田健太郎  
 為 父追善 金一封 施主 今岡 恭子  
 為 母追善 金一封 施主 廣江 昭彦  
 為 姉追善 金一封 施主 松谷 裕子  
 為 ご夫婦生前戒名授与 金一封 施主 板垣 本義  
 祥子  
 為 夫追善 金一封 施主 矢島 妙子

### 寄贈図書

ご本人寄贈  
寄贈

150年前と今の授業が同じ?!  
湖都松江 vol.46

施主 渡部 潤一  
施主 松江市文化協会

## 令和6年度年会費（維持費）納入について

令和6年度年会費（護持費）の払込用紙を同封しております。納入は6月一杯を納入期間としております。現金で払込の場合、手数料が納入金額にかかわらず、定額加算料金110円が払込人様に必要となりますので、ご負担をお掛けしますが宜しくお願い申し上げます。

### 定例行事ご案内

#### \*ご詠歌の練習\*



基本毎月第2・4土曜日  
午後1時半より  
随時新会員募集中



#### \*墓地清掃\*

毎月第1日曜日早朝  
1・2月はお休みします。  
今年初めての朝掃除は  
3月17日(日)朝7時からです。

#### \*つきかげ会\*

毎月第2日曜日  
午後1時半より

#### \*写経会・写仏会\*

毎月22日 午後1時半より  
写仏も出来ます、字の綺麗さには  
こだわりません。1,000円の参加費が  
必要です。皆様お待ちしております。

いずれの会も随時参加・見学歓迎しております。詳しくは本堂前の看板にて月行事ご確認下さい。

### 令和六年 年回表

一周忌 令和五年(二〇二二)亡  
 三回忌 令和四年(二〇二二)亡  
 七回忌 平成三十年(二〇一八)亡  
 十三回忌 平成二十四年(二〇一二)亡  
 十七回忌 平成二十年(二〇〇八)亡  
 二十五回忌 平成十二年(二〇〇〇)亡  
 三十三回忌 平成四年(一九九二)亡  
 五十回忌 昭和五十年(一九七五)亡  
 百回忌 大正十四年(一九二五)亡  
 百五十回忌 明治八年(一八七五)亡  
 二百回忌 文政八年(一八二五)亡  
 二百五十回忌 安永四年(一七七五)亡  
 三百回忌 享保十年(一七二五)亡  
 三百五十回忌 延宝三年(一六七五)亡

## 令和6年 行事予定

| 行 事                              | 期 日                      | 時 間                     | 場 所            | 備 考                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------|--------------------------|-------------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| しゅ しょう え<br>修 正 会                | お正月三ヶ日<br>本堂へ初詣にお出掛け下さい。 |                         | 当山本堂           | 表紙に書きました様に寺族（お寺の家族）でつとめます。ご自由にお参りください。                                                                                                                                                              |
| 新 年 会                            | 中 止                      |                         | 当山本堂           |                                                                                                                                                                                                     |
| ね はん え<br>涅 槃 会                  | 2 月中                     |                         | 当山本堂           | 2月15日はお釈迦様がご入滅なさいました涅槃の日です。2月一杯本堂に涅槃図をおまつりします。お参り下さい。                                                                                                                                               |
| 令和6年初めての<br>早 朝 墓 地 清 掃          | 3月17日(日)                 | 午前7時からおつとめ<br>午前7時半から清掃 | 当山本堂           | まだ寒い時期ですが、今年最初の墓地清掃をいたしました。                                                                                                                                                                         |
| 春 彼 岸 法 要                        | 3月20日(水)<br>春分の日         | 午後1時半より                 | 当山本堂           | 皆さんと一緒に念仏をお称えしますとお参りください。おつとめの後、沢悠佳（たくゆか）さんによる三味線・歌・踊りの民謡を楽しんでいただきます。<br>                                        |
| 花まつり法要<br>(松江仏教会主催)              | 4月3日(水)<br>友引            | 午後1時より                  | 島根県民会館<br>中ホール | 松江仏教会の花まつりの法要は毎年各宗派の輪番制になっております。久々に浄土宗・時宗が担当の順番となりました。おつとめと【Paix2（ペベ）】による講演コンサートを行います。チケットお分けしますので是非参加予定下さい。<br> |
| 中 四 国 地 区<br>布 教 師 研 修 会         | 6月21日(金)<br>友引           | 午前10時頃より                | 当山本堂           | 中四国地区浄土宗のお坊さんによる布教師の研修会です。他地区より来られて布教をしていただきます。せっかくの機会ですので是非お聴きにいらして下さい。                                                                                                                            |
| 聖 徳 太 子 祭 り                      | 7月22日(月)<br>～23日(火)      |                         | 聖徳太子堂          | 22日は午後5時よりおつとめをいたします。新しく修繕された聖徳太子堂に是非お参りください。夜には書いて頂いた十七条憲法写経用紙で参道を明るく照らします。                                                                                                                        |
| 墓 地 一 斉 清 掃                      | 7月28日(日)                 | 午前6時おつとめ<br>午前6時半墓地清掃   | 信楽寺墓地<br>松尾町墓地 | お盆前の一斉清掃です。綺麗な墓地にご先祖様をお迎えしましょう。                                                                                                                                                                     |
| 棚 経                              | 8月1日(木)<br>～15日(木)       |                         |                | 皆さんのお宅にお参り致します。次号つきかげ発送にお参りの順番を同封し、ご案内申し上げます。                                                                                                                                                       |
| 盆 施 餓 鬼 法 要                      | 8月4日(日)                  | 午前10時                   | 当山本堂           | 初盆を迎える様子を皆さんでご回向致します。                                                                                                                                                                               |
| 大 橋 川 灯 籠 流 し<br>(松江仏教会主催)       | 8月16日(金)                 | 午後7時より                  | 宍道湖湖畔          | お盆に還って来られたご先祖様を極楽の世界にお送りする為の灯籠流しです。お寺に申込み下さい。                                                                                                                                                       |
| 地 蔵 盆 お つ と め                    | 8月23日(金)<br>24日(土)       |                         | 豎町灘側<br>地藏尊    |                                                                                                                                                                                                     |
| 秋 彼 岸 供 養・<br>永 代 供 養 法 要        | 9月22日(日)<br>秋分の日         | 午後1時半                   | 当山本堂           | おつとめの後の予定は計画中です。                                                                                                                                                                                    |
| お て つ ぎ 信 行 奉 仕 団<br>( 本 山 参 拜 ) | 未 定                      | 詳細は次号にて<br>お知らせします。     | 総本山<br>知恩院     |                                                                                                                                                                                                     |
| 出 雲 教 区 会<br>檀 信 徒 大 会           | 10月1日(火)                 | 12:00より受付<br>13:00より開会  | 島根県民会館<br>中ホール | 今年は松江が担当となり行います。<br>浄土宗開宗（宗祖法然上人が43歳の時に浄土宗をお開きになられてから）850年を迎えるに当たり、薩摩琵琶奏者【北原香菜子】さんに法然上人御一代記を演奏予定です。<br>        |
| 十 夜 法 要                          | 11月3日(日)<br>文化の日         | 午前9時半より受付<br>10時よりおつとめ  | 当山本堂           | 後日、塔婆の申込みを往復ハガキにて、直接ご案内致します。                                                                                                                                                                        |
| 出雲教区詠唱大会                         | 未 定                      | 午後より                    | 平田・極楽寺         | 年に1度の詠唱の大会です。現在人数は少ないのですが、いつでも新入会員をお待ちしております。                                                                                                                                                       |
| 今年最後の墓地清掃・<br>浄 焚 会              | 12月1日(日)                 | 午前7時                    | 本堂正面           | 浄焚会とは、捨てるに捨てられず困っているお守り・お札・お仏壇の道具類の魂を抜いて供養するおつとめです。お気軽にご相談下さい。                                                                                                                                      |

基本的にどの行事にもお参り頂きたく思っております。どうぞご予定にお組み入れ下さい。

中止